## 平 成 28 年 度

# 仙台市水道事業会計 決算説明資料

- 1 決 算 の 概 況
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市水道局

### 1. 決 算 の 概 況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業中期経営計画」(平成 27~31 年度)に基づき、計画に掲げる事業を着実に推進し、強くて安心な水道、エコで持続可能な水道づくりに取り組みながら、お客さまへの安全・安心で良質な水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が 1 億 1,977 万 1 千立方メートル、前年度比 50 万 6 千立方メートル (0.4%)減、年間有収水量が 1 億 1,342 万 9 千立方メートル、前年度比 7 万 6 千立方メートル (0.1%)増となり、有収率は前年度より 0.5 ポイント向上して 94.7%となりました。

経営面につきましては、災害に強い施設・システムの整備、災害時対応力の強化、環境に配慮した事業の推進など、強靭性や環境先進性の向上に取り組むとともに、水道料金のクレジットカード 決済や基本料金の日割り計算実施に向けた準備、アセットマネジメントの推進など、お客さまサービスの向上や経営基盤の強化にも努めました。

次に、建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、基幹管路の新設工事や配水支管の更新工事などを行い、52億8百万円を支出し、配水管延べ37,229メートルを布設しました。また、施設整備事業では、青葉山隧道改良工事、荒巻配水所更新工事、災害時給水栓設置工事などの災害対策関連事業を行ったほか、国見浄水場薬品注入設備更新工事、福岡取水場設備更新工事などを行い、53億9千7百万円を支出しました。

財政状況につきましては、収益的収支(消費税及び地方消費税抜き)において、総収益 279 億 3 千万円に対し、総費用 259 億 4 千 1 百万円で、差引 19 億 8 千 9 百万円の純利益となりました。

以上が決算の概況でございますが、今後も計画的かつ効率的な事業運営による経営基盤の強化や サービスの向上に努め、安全で良質な水道水を安定的に供給していくことを通じて、お客さまと地 域社会に一層信頼される水道事業を目指してまいります。

# 2. 事 業 実 績 表

年 度		平成28年度	平成27年度	対前年度比較				
区分	単位	(E)	(F)	増減(△減) (E -F)	比率 (E/F)%			
計画給水区域内人口 (A)	人	1,056,783	1,056,418	365	100.0			
給 水 人 口(B)	人	1,053,406	1,052,692	714	100.1			
年 間 総 配 水 量 (C)	$\mathrm{m}^3$	119,770,700	120,276,944	△ 506,244	99.6			
(仙台市配水量)	$\mathrm{m}^3$	( 115,629,126 )	( 116,054,488 )	( △ 425,362)	( 99.6)			
(他市町分水量)	$\mathrm{m}^3$	( 4,141,574)	( 4,222,456)	( △ 80,882)	( 98.1)			
配水能力	m³/日	427,615	429,115	△ 1,500	99.7			
一日平均配水量	$\mathrm{m}^3$	328,139	328,626	△ 487	99.9			
一日最大配水量	$\mathrm{m}^3$	356,781	365,543	△ 8,762	97.6			
使用給水栓数	栓	447,225	440,613	6,612	101.5			
年間有効水量	$\mathrm{m}^3$	116,145,625	116,082,903	62,722	100.1			
年間有収水量(D)	$\mathrm{m}^3$	113,429,031	113,353,413	75,618	100.1			
配 水 管 延 長	km	3,442	3,430	12	100.3			
職 員 数 (管理者除く)	人	407	405	2	100.5			
普 及 率 (B/A)	%	99.7	99.6	0.1	-			
有 収 率 (D/C)	%	94.7	94.2	0.5	-			

## 3. 予算決算比較表

(収益的収支) (単位 ・ 壬甲)

(-1/-1	<b>企的収</b> 文)												(単位	: 千円)
	区分		平	成		28 年	度	予	算 額	平成28年度	翌.	年 度	増	減 額
N			当初予	算 額	補工	E予算額	予備費	流用増減額	合 計	決 算 額	繰	越額		〉 減 )
科	<b>I</b>						支出額		(A)	(B)		(C)	(B)	+(C)-(A)
水道	事業収益		29,46	52,464		240,798	0	0	29,703,262	29,990,208		0		286,946
営	業収	益	26,53	37,714		30,000	0	0	26,567,714	26,656,559		0		88,845
給	水 収	益	25,44	16,993		0	0	0	25,446,993	25,593,276		0		146,283
受	託 工 事 収	益	12	25,115		0	0	0	125,115	48,639		0	Δ	76,476
そ		益		55,606		30,000	0	0	995,606	1,014,644		0		19,038
営	業外収	益	1	21,377		107,552	0	0	3,028,929	3,224,430		0		195,501
受	取 利	息		10,000	$\triangle$	7,000	0	0	3,000	3,033		0		33
不	動産賃貸	料	2	29,318		0	0	0	29,318	30,213		0		895
水	道 加 入	金	1,09	3,504		72,000	0	0	1,165,504	1,313,063		0		147,559
他	会 計 補 助	金	34	16,323		0	0	0	346,323	350,885		0		4,562
玉	庫補助	金	7	70,264		42,552	0	0	112,816	0		0	Δ	112,816
長	期前受金戻	入	1,32	28,430		0	0	0	1,328,430	1,402,390		0		73,960
雑	収	益		13,538		0	0	0	43,538	124,846		0		81,308
д-+	□il ±il			0.070		100.040		•	100.010	100.010				
特田田	別 利定資産売却	益益		3,373		103,246	0	0	106,619	109,219		0	_	2,600
固				1		0	0	0	1	0		0	Δ	1
	年度損益修正			3,372		0	0	0	3,372	5,973		0		2,601
+	の他特別利	益		0		103,246	0	0	103,246	103,246		0		0
水道	事業費用		27,78	88,681		1,063,612	0	0	28,852,293	27,266,887		1,178	Δ	1,584,228
営	業費	用	26,28	33,718	$\triangle$	387,986	0	△ 28,339	25,867,393	24,500,160		1,178	Δ	1,366,055
人	件	費	1	8,693	$\triangle$	40,000	0	0	3,578,693	3,365,496		0	Δ	213,197
物	品	費	1	24,506	_	0	0	0	424,506	330,119		0	Δ	94,387
経	нн	費		14,639	Δ	300,000	0	0	7,244,639	6,381,704		1,178	Δ	861,757
受	水	費		27,740		0	0		6,415,282	6,295,374		0		119,908
減		費	1		_	_		△ 112,458 0					$\triangle$	-
			1	00,613	Δ	47,986	0	_	7,442,627	7,365,821		0	Δ	76,806
資	産 減 耗	費	6	77,527		0	0	84,119	761,646	761,646		0		0
営	業外費	用	1,42	25,763		368,000	0	28,339	1,822,102	1,657,487		0	Δ	164,615
支	払 利	息	1,32	24,413	$\triangle$	64,000	0	0	1,260,413	1,259,929		0	Δ	484
繰	延資産償	却	4	14,556		0	0	0	44,556	44,556		0		0
消地	費 税 及 方 消 費	び 税		53,794		432,000	0	0	485,794	321,664		0	Δ	164,130
雑	支	出		3,000		0	0	28,339	31,339	31,338		0	Δ	1
特	別損	失		19,200		1,083,598	0	0	1,132,798	1,109,240		0	Δ	23,558
	年度損益修正			19,200		1,005,550	0	0	49,200	25,643		0	Δ	23,557
	の他特別損		]	0		1,083,598	0	0	1,083,598	1,083,597		0	Δ	20,001
				U		1,000,000	0	U	1,000,000	1,000,097		U		1
予	備	費	3	30,000		0	0	0	30,000	0		0	Δ	30,000
	度純損益(税法		1,67	73,783	Δ	822,814	_	_	850,969	2,723,321	$\triangle$	1,178		1,871,174
当年	度純損益(税	友 き )	81	18,272	$\triangle$	418,366	_	_	399,906	1,988,903	Δ	1,091		1,587,906
繰(△	越 利 益 剰 弁	· 金 金 )		0		0			0	0				
	未処分利益剰余金			0		1,630,163	_	_	1,630,163	1,630,163		_		_
	见分利益剰: 未処理欠損		81	18,272		1,211,797	_	_	2,030,069	3,619,066	Δ	1,091		1,587,906

<sup>(</sup>注)消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金 については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

<sup>※</sup> その他未処分利益剰余金変動額は、減債積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

#### (資本的収支)

(単位 : 千円)

区分	平 成	रे 28	年 度	予	算 額	平成28年度	翌 年 度	増 減 額
₹N . □	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	繰越額	合 計	決 算 額	繰 越 額	( △ 減 )
科目					(A)	(B)	(C)	(B)+(C)-(A)
水道事業資本的収入	7,402,838	△ 76,397	0	2,715,376	10,041,817	6,337,909	2,761,067	△ 942,841
企業債	5,300,000	0	0	2,548,000	7,848,000	5,148,000	2,476,000	△ 224,000
固定資産売却代金	1	0	0	0	1	0	0	Δ 1
出 資 金	889,998	0	0	54,522	944,520	644,521	87,742	△ 212,257
国 庫 補 助 金	848,423	△ 106,597	0	73,907	815,733	121,378	132,321	△ 562,034
開発負担金	225,136	34,000	0	0	259,136	317,440	0	58,304
負 担 金	127,597	△ 3,800	0	38,947	162,744	90,758	65,004	△ 6,982
その他資本的収入	11,683	0	0	0	11,683	15,812	0	4,129
水道事業資本的支出	17,721,784	△ 1,306,000	0	4,702,388	21,118,172	15,968,800	3,793,107	△ 1,356,265
建設改良費	12,330,185	△ 1,153,000	0	4,702,388	15,879,573	10,730,416	3,793,107	△ 1,356,050
配水管整備事業費	5,862,165	△ 177,000	0	2,029,296	7,714,461	5,208,035	1,672,805	△ 833,621
施設整備事業費	6,173,269	△ 976,000	△ 3,706	2,639,508	7,833,071	5,397,036	2,041,709	△ 394,326
受託等工事費	294,751	0	3,706	33,584	332,041	125,345	78,593	△ 128,103
企業債償還金	5,391,599	△ 153,000	0	0	5,238,599	5,238,384	0	△ 215
差引	△ 10,318,946	1,229,603	0	△ 1,987,012	△ 11,076,355	△ 9,630,891	△ 1,032,040	413,424
補てん財源	15,213,851	426,359	0	1,987,012	17,627,222	18,101,723	1,030,949	1,505,450
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	855,511	△ 87,641	0	348,325	1,116,195	734,418	279,290	△ 102,487
損益勘定留保資金	6,657,170	932,366	0	1,638,687	9,228,223	8,495,504	752,750	20,031
減 債 積 立 金	0	1,630,163	0	0	1,630,163	1,630,163	0	0
当 年 度 純 損 益	818,272	△ 418,366	0		399,906	1,988,903	△ 1,091	1,587,906
前 年 度 繰 越 金	6,882,898	△1,630,163	0	0	5,252,735	5,252,735	0	0
当年度末資金剰余額	4,894,905	1,655,962	0	0	6,550,867	8,470,832	△ 1,091	1,918,874

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

#### ○資金不足比率

(単位 : 千円,%)

資金不足額	事業規模(※)	資金不足 比率			
(A)	(B)	(A)/(B)			
0	24,652,944	=			

※事業規模=営業収益-受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

#### ○未処分利益剰余金の処分(案)について

未処分利益剰余金3,619,066千円については,1,630,163千円を資本 金に組み入れ,1,988,903千円を減債積立金に積み立てる。

## 4. 建設改良事業の概要

(単位 : 千円)

		平成28年度	(十匹 . 111)				
事業	事 業 名		主たる事業				
		事業費					
配水管整備	請事業	5,208,035	基幹管路の更新・耐震化推進				
			・基幹管路更新 (口径 75~400ミリ 1,108.7 m)				
			(扇町六丁目地内配水本管更新工事 ほか)				
			・基幹管路新設 (口径 75~400ミリ 966.4 m)				
			(白沢湯元送水管(秋保町湯元字橋本地内)新設工事 ほか)				
			配水支管の更新・耐震化推進				
			・配水支管更新 (口径 75~300ミリ 27,806.6 m)				
			(上野山一・二丁目地内配水支管更新工事 ほか)				
			・配水支管新設 (口径 50~300ミリ 7,346.8 m)				
			(都市計画道路元寺小路福室線銀杏町及び				
			宮城野二丁目地内配水支管新設工事 ほか)				
			計 37,228.5 m				
施設整備	事業	5,397,036	・青葉山隧道改良工事				
			· 荒巻配水所更新工事				
			・国見浄水場薬品注入設備更新工事				
			・福岡取水場設備更新工事				
			• 茂庭浄水場配水池耐震補強工事				
			<ul><li>福岡浄水場次亜塩注入設備更新工事</li></ul>				
			・ 茂庭浄水場非常用自家発電設備燃料タンク更新工事				
受 託 等	工 事	125,345	<ul><li>太白茂庭送水管移設工事</li></ul>				
			・花京院一丁目地内配水支管新設及び中央一・三丁目・ 一番町二丁目地内配水支管移設工事				
			· 南蒲生橋添架管(蒲生字八郎兵工谷地地内)移設工事				
計		10,730,416					

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。